

# 新しい世紀に向けて

## 滑川町社会福祉協議会

会長 上野 昇



春うらかな季節となりました。町民の皆様にはご健勝にてそれぞれご精励のこととお喜び申し上げます。

私も先般、滑川町社会福祉協議会会長に就任以来、半年を経過いたしました。この間、関係各機関及び団体、並びに町民の皆様との心豊かなご理解とご協力をいただき、二年度事業もほぼ予定どおり実施できましたことに、心から感謝申し上げます。

さて、我が国は今、世界の経済大国となり、社会、経済の急激な変動、高度情報化、高齢化、生活水準の向上と意識の多様化という社会となり、間もなく迎える二十一世紀に向けて、極めて多岐にわたる諸施策の推進を迫られているところでもあります。

とりわけ、世界史上類例のないスピードで進む人口の高齢化は、既に人生八十年の長寿の時代となり、高齢者の健康、生きがいづくりを積極的に進めることが老人福祉行政の最も重要な課題となりました。このため国では「高齢者保健福祉推進十か年戦略」(高齢者福祉十か年ゴールドプラン)を定め、今世紀中に実現すべき目標をかかげこれを果たすための諸施策を積極的

に推進することになりました。そのための関係法律が改正されました。また同時に障害者、児童など社会的に弱い立場におられる方々が安心して生活が営めるための関係法律の改正も行われ、これまで県が実施していた事業のうち特別障害者の方に対する福祉電話等の設置や、重度障害者の方々に必要な日常生活用具の給付、幼児の保健、予防事業など数多くの事業を市町村が実施することになりましたが、これは対象となる方々に最も身近かな市町村が各種の事業を実施することによって、効率的でできこまかな福祉行政の推進が求められています。私たちのまわりを見ましても高齢化や核家族化等の事情

により、お年寄りや障害者など、日常生活の中で援護を必要とする方々が年々増加しております。これらの総ての方々が社会の一員として、安心して豊かな社会生活が営めるよう、温かな地域社会をつくるのが行政の責務であります。特に社協にとりましてはそれが最大の責務でありますので、行政と社協の連携をはかりながら事業を推進し、二十一世紀に向けて、明るく住みよい町づくりにとり組み、町民の皆様の信頼と期待に応えられる社協として行く所存であります。



## 会 員 加入状況

会員募集にあたりましては区長さんをはじめ、役員の方々のご協力と町民の皆様のご理解により、別表のような高加入をいただきました。二年度につきましては、特に、区長さんのお骨折りにより六九、八%と昨年を六、八%も上回るご加入をいただきました。特別会員、賛助会員、一般会員の総額は二、一七八、〇〇〇円です。なお皆様からいただいた会費は次のような事業に有効に使わせていただきます。

社協の事業については、あまり知られていないため、なかなかご理解いただけにくい部分があるようですが、これらの事業をご理解いただき、次年度につきましても地域福祉充実のため、一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

大字名 対象世帯(加入率)	会 員 数			金 額	大字名 対象世帯(加入率)	会 員 数			金 額
	一般	賛助	特別			一般	賛助	特別	
下 福 田 221(91.0%)	192	9		219,000	水 房 67(92.5%)	60	2		66,000
上 福 田 152(90.8%)	136	2		142,000	月 輪 502(57.8%)	276	11	4	329,000
山 田 181(95.0%)	163	9		190,000	六 軒 465(38.9%)	173	6	2	201,000
土 塩 89(94.4%)	77	6	1	100,000	羽 一 528(50.0%)	246	15	2	301,000
和 泉 136(95.6%)	123	6	1	146,000	羽 二 194(95.9%)	174	10	2	214,000
中 尾 82(93.9%)	73	3	1	87,000	羽 三 60(93.3%)	52	4		64,000
伊 古 112(90.2%)	94	5	2	119,000	合 計 2,781(69.8%)	1,839	88	15	2,178,000

## 社協の事業状況

